

ニュージーランド 基礎知識

「地球の箱庭」と呼ばれるニュージーランドは、国土の約 3 割（日本の国土の約7割）が 14 の国立公園を含む自然保護区で占められています。日本のように四季があり、平均最高気温は夏が 20 度～30 度、冬は 10 度～15 度と、酷暑や厳冬のない温暖な気候に恵まれています。「世界の住みたい国」国際調査で、毎年トップ 10 に選ばれる、多様な文化を有する多民族国家です。中でも、先住民マオリの人々の文化が大切に受け継がれ保護されています。

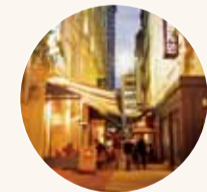
通称「クワイの国」に日本から毎年数千人がワーキング・ホリデーで訪れています。

英語学校へ通ったり、バックパック旅行をしたり、カフェやレストランで働いたりと滞在目的は様々です。それでも、1年が経って帰国する前に、体験者は決まてこう言います。「またニュージーランドに戻りたい。」ゆったりとした時間、気さくな人々、こじんまりした緑あふれる街、新鮮な食べ物のある暮らしを最大の魅力として挙げています。滞在中に英語が上達した、いろいろな国の人と知り合った、バリスタになりたい、ガーデニングを勉強したい、フットラグビーを日本に広めたい、と得られるものもみんなそれぞれです。「一生に一度」だからこそ、あなただけの365日の体験を作り上げてみませんか？



ワーキング・ホリデーならではの感動

初めて英語で電話を受けた、街で顔見知りにあいさつされた、違う国の友達できた、日常の小さな事に感動してみませんか。



シティライフを満喫

コーヒーの焙煎機と公園の数は世界一。公園とカフェをこよなく愛するクワイ流に、公園の散歩の後はいつものカフェでいつものラテ？



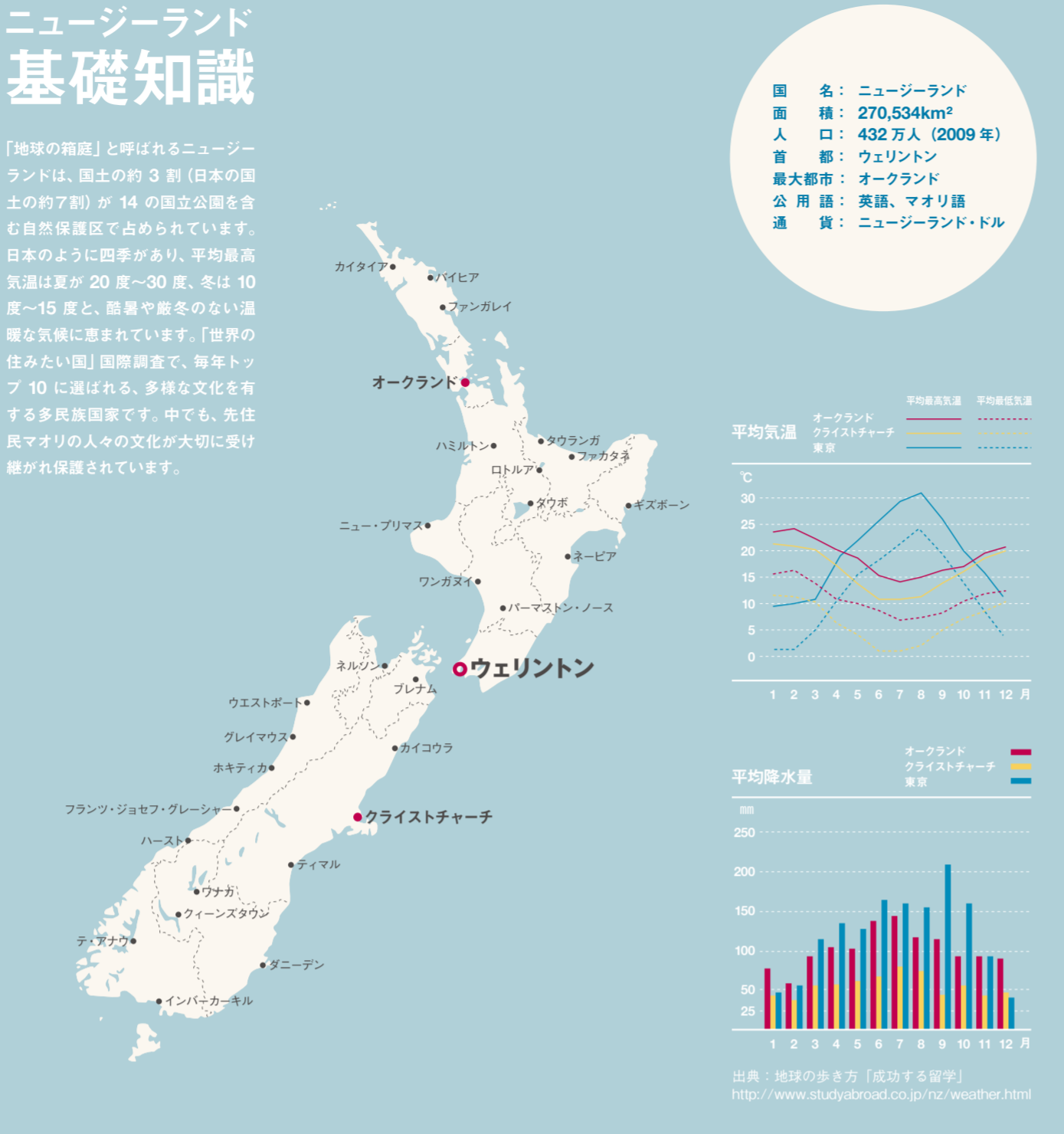
アウトドアの本場で熱中

渓谷で空中ブランコ、氷河遊覧、ワイン畑で自転車、野生のイルカとスイム……アウトドアの種類は約220。遊びは真剣、クワイ流？



スローな暮らし

ファーマーズマーケットの焼き立てパン？ ファームの搾りたてミルク？ それともワイナリーのテラスで朝食？ 朝からスローな生活しませんか？



国名： ニュージーランド
面積： 270,534km²
人口： 432 万人（2009 年）
首都： ウェリントン
最大都市： オークランド
公用語： 英語、マオリ語
通貨： ニュージーランド・ドル

FAQ10

Q01 住まいはどのような所がありますか？

>>> A01 最初はホームステイや学生寮などで、現地の生活習慣を学び、慣れてきたら一人暮らしという手もあります。一人暮らしの場合、自分一人で借りるより数人で一軒家やアパートをシェアするのが一般的です。シェア物件情報は、英語学校や日本食材店などの掲示板、地元紙や日本語の情報誌などに掲載されています。このほかに、農場で仕事をするファームステイ、一般家庭で子供の世話をするオーペアなどがあります。

Q03 どのような仕事が可能ですか？

>>> A03 ニュージーランドならではの仕事といえば、果樹園でのフルーツピッキングやワイナリーでの剪定作業。それ以外にも、レストランやカフェの皿洗いや接客、免税店・土産店での接客、ツアーガイド、ホテルの清掃など。英語の能力+専門能力次第で、さらに職種は広がります。平均的な時給は、日本食レストラン、免税店・土産店共に NZ 8～11 ドル、フルーツピッキング NZ 11 ドル以上。税金の申告が必要になるので、税務署でIFD番号（納税者番号）を取得することを忘れなく。

Q05 病気になったときは、どこで診察してもらえますか？

>>> A05 具合が悪くなった時は、GP（General Practitioner）と呼ばれるホームドクターが開設しているクリニックにかかります。専門的な治療が必要な場合は、GP の紹介で総合病院や専門医にかかることが一般的です。GP のほかにも、Accident & Medical Clinic や Family Doctor と呼ばれるクリニックが最初に診察を受けられる医療機関です。旅行者にも適用される政府の事故補償制度（ACC）が補償する場合を除いて、治療はすべて有料です。渡航前に医療保険に加入しておきましょう。

Q07 ひと月の生活費はどのくらいかかりますか？

>>> A07 1ヶ月の生活費は 5 万～8 万円。住居費は、フラットシェアの場合、1ヶ月3万～4万円で、ホームステイの場合は、1ヶ月4万～5万円になります。語学学校へ通学する場合も、国内旅行をする場合も、1ヶ月8万～9万円かかります。語学学校などでの受講は、6ヶ月間しか許可されていませんので、授業料 6ヶ月分を含めたとして、1年の滞在費用は平均 170 万円程。あくまで目安に過ぎませんが、他国と比べ、物価が比較的安いので、少ない予算で過ごすことが可能です。

Q09 日本の電気製品はニュージーランドでも使えますか？

>>> A09 ニュージーランドの電力供給は 230/240 ボルトで日本の 100 ボルトとは異なるため、変圧器が必要です。また、電源コンセントは O 型の三極式（カタカナのハの字の下に縦穴があるタイプ）が標準です。日本から電気製品を持っていく場合は、変圧器とコンセントを準備しましょう。一部のパソコンは、ボルト数に影響されることなく作動しますので自分の持ち物を確認してみましょう。

ニュージーランドの物価

ホテルの朝食：	NZD 10 - NZD 25
夕食（3コース、ワイン除く）：	NZD 20 - NZD 50
ランチ スナック/サンドイッチ：	NZD 5 - NZD 10
カフェでのランチ：	NZD 10 - NZD 15
ビッグマック ハンバーガー：	NZD 3.95
カプチーノ 1杯：	NZD 3 - NZD 3.5

1ヶ月の生活費例

(出典：www.nzlovers.co.nz/life/exp.php)

住まい：	一軒家フラットシェア（3ベッドルーム）
エリア：	オークランド
生活費：	約NZD 1,100 / 1ヶ月
内 訳：	家賃： 約NZD 460（光熱費・インターネット代込み）
	携帯電話代： 約NZD 40（レンタル携帯）
	食費： 約NZD 200
	交際費： 約NZD 300
	交通費： 約NZD 100（車ガソリン代）

※ 価格は日によってまたお店によって変動があります。

Q02 仕事はどのように探せばいいでしょうか？

>>> A02 現地の日本人向け情報誌や新聞、日本人向け情報センターの掲示板やレストランの求人募集の張り紙などで情報を探すが、最も一般的な方法です。それ以外にも、現地の新聞の求人欄や雇用斡旋業者のサイト（移民局のサイトにリスト掲載）がありますが、非正規の短期採用は限られていると言っています。また、レストランやカフェなどへ自分を売り込み回る、「飛び込み」もよく見られる手段です。事前に、英語の履歴書を用意しておきましょう。

Q04 入国審査では何を質問されるのでしょうか？

>>> A04 まず、滞在目的を聞かれるので、必ずワーキング・ホリデーと答えましょう。留学ビザや就労ビザで入国するのではないので、語学学校に通う、仕事をするなどと、答えははいけません。次に滞在先を聞かれるので、ホームステイ先またはホテルなどの住所を答えます。所持金について質問された場合は、トラベラースチェックや銀行の証明書などを提示します。相手の質問がわからなかったら、わかるまで聞き返すことがトラブル回避のためにも重要です。

Q06 現地で銀行口座は開設できますか？

>>> A06 口座開設には、パスポートとほかの身分証明書 1点、国内の居住先を証明する書類が必要になります。支店網が充実したオーストラリア・ニュージーランド銀行（ANZ Bank）、ニュージーランド銀行、ナショナル銀行などの大手銀行がおすすめです。トラベラースチェックや現金を部屋に保管するのは危険なので、現地に着いたら即、口座を開設しましょう。

Q08 持っていくと何かと便利な物がありますか？

>>> A08 虫さされ薬や日焼け止めなど、使う頻度の高い医薬品類は普段使い慣れている物を持参したほうがいいでしょう。洋服や靴なども現地で購入できませんが、小さいサイズのものは探すのが難しいので、日本から持参したほうがいいかもしれません。梅干しや海苔、お菓子など、日本食を持ち込む場合は申告が必要になります。日本食は現地のスーパーなどで調達できるので、持ち込む荷物は最小限に抑えましょう。

Q10 現地の人とどのようにして知り合いになれるでしょうか？

>>> A10 各地にあるコミュニティーセンターで趣味やサークル活動の情報を入手して、参加するなどが、一つの方法としてあります。また、パーティーに積極的に参加するのも、人との交流を広げる有効な手段です。ホームステイ先の家族や英語学校の先生など地元の人に、現地の人と交流するにはどうしたらいいか、など聞いてみると、誰かを紹介してくれるかもしれません。人との出会いを呼び込むには、積極的に行動することです。

ニュージーランド ワーキング・ホリデー 情報サイト

駐日ニュージーランド大使館
www.nzembassy.com/japan

ニュージーランド航空
www.airnewzealand.jp

ニュージーランド政府観光局
www.newzealand.com/travel/Japan

ニュージーランド移民局
www.immigration.govt.nz



ニュージーランド 365日 ワーキング・ホリデー 365 DAYS WORKING HOLIDAY!

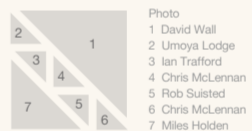


Photo
1 David Wall
2 Umoya Lodge
3 Ian Trafford
4 Chris McLennan
5 Rob Sustad
6 Chris McLennan
7 Miss Holden

NEW ZEALAND
Embassy TOKYO
TE AKA AORERE



100% PURE
newzealand.com

駐日ニュージーランド大使館

〒150-0047 東京都渋谷区神山町 20-40

Tel: (03) 3467-2271 Fax: (03) 3467-2278

E-mail: nzemb.tky@mfat.govt.nz

Web: www.nzembassy.com/japan

ビザ取得までのステップ

ニュージーランド移民局ウェブサイトより申請^{*1}
http://www.immigration.govt.nz/migrant/stream/work/workingholiday/japanworkingholidayscheme.htm

申請に必要なもの
① 有効なパスポート（15ヶ月以上） ② クレジットカード
③ E-mail アドレス ④ 運転免許証などの身分証明書

ニュージーランド移民局からのメールのリンク先から
所定用紙をダウンロードし、健康診断の検査結果を記入。
ニュージーランド移民局へ郵送。

移民局よりビザ発給のメール^{*2}

入国時にプリントしたビザを
パスポートとともに提示する

^{*1} ウェブサイト上にユーザー名とパスワードを設定してマイページを作成する必要があります。

^{*2} 移民局からビザ発給の通知メールが届くのでウェブサイトのマイページから「ELECTRONIC VISA」をプリントアウトしてください。

※ 申請前に必ず最新の情報をニュージーランド移民局のウェブサイトでご確認ください。

※ オンライン申請に関するお問い合わせは Fax: +64-9-985-4210（英語のみ）までお願いします（東京のニュージーランド大使館へのお問い合わせはお控えください）。

ワーキング・ホリデービザについて

▶ 申請について

ビザの申請は、ニュージーランド移民局のウェブサイト（英語）よりオンラインで受け付けています。
(http://www.immigration.govt.nz/migrant/stream/work/workingholiday/japanworkingholidayscheme.htm)
人数制限はないので、申請資格をすべて満たしていれば、12ヶ月のワーキング・ホリデービザを取得できます。申請資格は下記の通りです。

▶ 申請資格

- ・ 18 歳以上 31 歳未満（31 歳の誕生日前日までに申請すること）。
- ・ 日本のパスポート（旅券）保持者。パスポートの残存期間が 12 ヶ月プラス 3 ヶ月以上ある。
- ・ 往復航空券、または日本へ帰国のための航空券が購入できる資金を持参している。
- ・ 滞在生活費として最低限 NZ4,200 ドルを所持している。
- ・ 健康状態（精神含め）が良好である。
- ・ 子供を同伴しない。
- ・ 初めてワーキング・ホリデービザを取得する。

▶ ビザの有効期間

ビザの有効期間は発行日より 12 ヶ月です（12 ヶ月以内に一度入国しないと、ビザは失効してしまうので注意しましょう）。

▶ 滞在可能期間

ニュージーランドに最初に入国した日より、12 ヶ月の滞在が入国時に許可されます（パスポートの残存期間が 12 ヶ月プラス 3 ヶ月以上ある場合）。

途中でニュージーランドを離れた場合、離れていた期間を再入国後に延長することはできません。

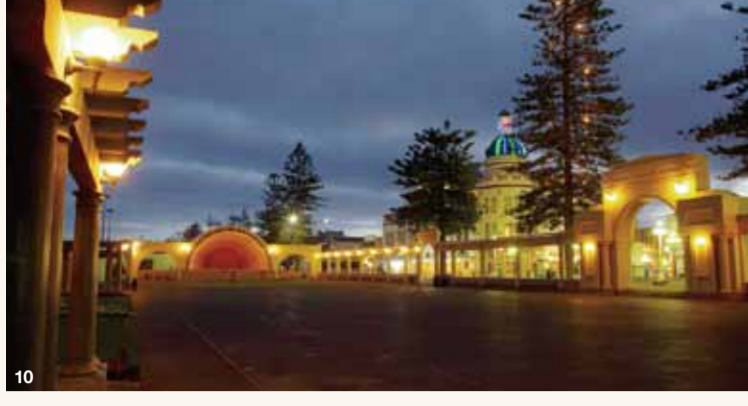
▶ 就学

ワーキング・ホリデービザで、学校（語学学校等）に通えるのは 6 ヶ月（コースは複数可）までです。

▶ 仕事

ワーキング・ホリデービザで許可されている就労とは、あくまで休暇滞在中に資金を補うための臨時的な仕事です。駐日ニュージーランド大使館およびニュージーランド労働省のいずれもワーキング・ホリデーに行く人の仕事探しの支援はしていません。

野生のペンギン、オットセイ、イルカ、クジラに遭遇。手が届きそうなすごい至近距離で見た。



ネイチャーウォークに10回は参加した。毎回手つかずの自然を見て感動した。

無料のイベントが数多くあるので、飽きずに過ごすことができた。

ロトルア郊外のドライブウェイで秘湯のサイン発見。日本以外にも秘湯があるとは夢にも思わなかった。



街を歩けばカフェに当たるほど、カフェ好きな国民なのには驚いた。私にもお気に入りのカフェができて、いつの間にか馴染みの客として扱われていた。

「ワインの島」ワイヘキ島にあるワイナリー併設レストランで優雅なランチ。赤白のワイン飲み放題のうえ、ブドウ畑を眺めながらおいしい料理は最高!



滞在先の目の前に広がる青い海。素潜りでムール貝が採れた。時間のあるときは素潜りして、オーシャンライフを満喫した。

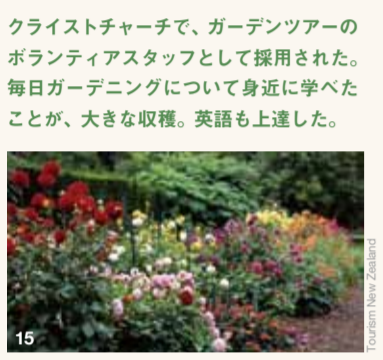


自分が目指したいものが見つかった。将来はバリスタになってカフェを開きたい。

ホームステイして、thank you, how are you, good morning などきちんとあいさつする習慣が身に付いた。日本にいた時はあいさつすらろくにしてこなかった、と反省した。



世界遺産に登録された国立公園2つをめぐるルートバーン。トラックで、トレッキングデビュー。目にするのは、空と森と水の、青と緑の世界だけ。



初めて生のラグビー試合観戦に大興奮。オールブラックスの迫力ある戦いの躍りに鳥肌が立った。



今まで出会ったことのない国の人々と友達になった。自分の世界が広がった気がする。



英語で自分の考えや思いを他の国の友人たちに説明したいと思って、必死に英語を勉強した。こんなに勉強に打ち込んだのは初めて。



カンニバル・ベイ、カトリンズアシカの生息地で、アシカの大群に遭遇。すごい一言!



マルボロのワイナリーをマウンテンバイクで突っ走るグレーブライド、最高!



どこへ行っても公園はすべてふわふわの芝生。コロンド大の字になってよく寝ころんだ。



カフェへ行くとき、毎回注文したのがメレンゲたっぷりのNZ伝統の焼き菓子ババロバ。私のNZ思い出の味の一つになった。



つたない英語でカフェやレストランに売り込んで、採用されたとき、うれしくて涙が出てきた。



2時間かけてフッカー・バレートラックを制覇。2つの氷河湖を眺めながら、草原を歩くのは気持ちよかったです。湖の色が変化していくのが不思議で神秘的だった。



トレッキングツアーに参加。1時間歩いて汗だくなったときに突如目の前に現れたのが、カレカレ滝の天然プール。もちろん飛び込んだ。気持ちよかったです!

ヘリコプターを使って滑るヘリスキーで、マウント・ハットを滑降するのはスリル満点!



オークランドから、よくフェリーの旅をした。10分で対岸にある小さな街デボンポートへ、コーヒー1杯のためによく通った。



地元のパブで地ビール片手にラグビー観戦。阪神タイガースも負けるほどのすごい熱気。自分も地元のおじさんやおばさんと一緒に盛り上がった。

ニュージールランド人のフラットメイトが、いまでは大親友だ。

蜂蜜、ワイン、チーズ、キャンドル、マオリアートなど専門店がオモシロイ。日本にない品数と値段に興奮して大人買いしてしまいました。



ミルフォード・サウンドの入り江の海面が鏡のように、周りの山々を映し出していた。今までのいろいろな旅してきた中で、こんなに美しい景色は出逢ったことがなかった。



ファーマーズ・マーケットめぐりが週末の朝のお決まりコース。生産者の人たちとおしゃべりして、新鮮な野菜や果物を買って、自分で調理して食べる。何てせいたく!

子羊肉、鹿肉、サーモン、クレイフィッシュ、マツル。お目当てのレストランで全料理制覇した。値段が許せる範囲だったのも、うれしかった。



マオリのパワースポット「ロトルア」の温泉に癒された。



レストランの裏方仕事で汗と涙の毎日。根気強く続けた1ヶ月後、ハードワークが認められ、接客スタッフの一員に。



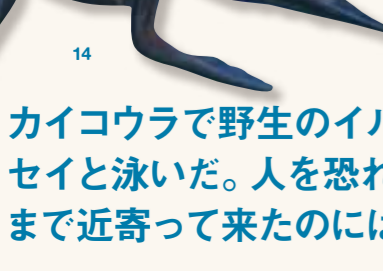
カイクウラで野生のイルカやオットセイと泳いだ。人を恐れずすぐそばまで近寄って来たのには驚いた。

手作り蜂蜜を知り合いになった養蜂家に分けてもらった。星5つの美味。コミュニティセンターの料理サークルで、日本料理を教える羽目に。皆でおいしい料理を作って食べておしゃべりして楽しかった。おかげで、年齢の違う様々なニュージーランドの友達できた。

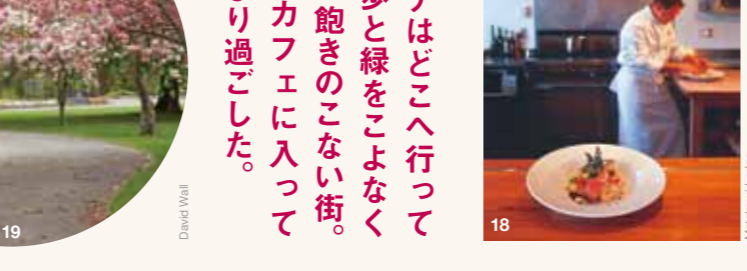


マオリの「快感」と呼べるかも。クィーンズタウンにあるショットオーバー川の渓谷で空をフラグ。上空109メートルをフラグする恐怖は、「快感」と呼べるかも。

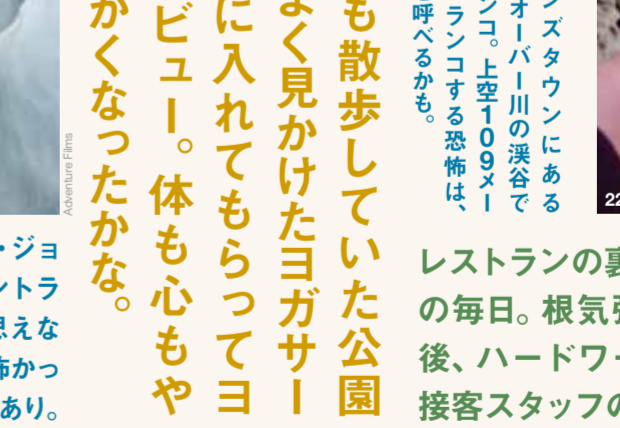
レイク・テカポにある善き羊飼いの教会の窓から見た光景は忘れられない。青い湖にサンアルプスの山々が映し出されていた。めったにない現象だそう、幸運だった。



アカロア湾で泳ぐ2頭のヘクターズ・ドルフィン。私のそばで泳いでくれた世界最小のイルカは、人懐こくてかわいかった。



初めての氷河フラグ・ジョセフ見学。青と白のコントラストはこの世のものとは思えないほどの美しさ。ヘリは怖かったけど、それ以上の価値あり。



クィーンズタウンでは、プライベートガーデンめぐりの無料案内図をもらって、お庭訪問をした。現地の人たちの暮らしがわかるし、お家の人たちともお話しできて得た気分。

